タイトル：大型ミューオンテレスコープによる銀河宇宙線強度の観測

発表者：大嶋晃敏（中部大工）

要旨：

明野観測所とインド・GRAPES-3のミューオンテレスコープによる、銀河宇宙線観測である。明野観測所・M5ミューステーションの比例計数管約100本の再配置と改修を行い、整備した可搬式真空システムで真空引き試験を行った。M1，M8のネットワークを独立したWIFIネットワークに切り替え、各ステーションに温湿度監視を整備した。GRAPES-3のミューオン検出器の拡張作業では、予定本数の約半分（2,000本）の比例計数管とプラットフォームが完成した。